

みずしま

水島港国際物流・産業特区(特定埠頭運営効率化推進事業)

受賞機関 岡山県土木部港湾課

事業(施策)の概要

水島港は、全国有数の工業地帯を背景に有し、アジア地域への航路の集積など、重要性を増す対アジア国際輸送物流拠点としての機能を有しており、玉島ハーバーアイランドには、経済動脈として欠かせないコンテナ貨物に対応した国際コンテナターミナルを平成14年3月に1バース供用開始をした。

岡山県では、国際競争力のさらなる強化を目指し、効率的なターミナル管理及び運営を進めるために、構造改革特別区域法による「水島港国際物流・産業特区」を計画し、全国初となる公共埠頭の民間貸付制度(特定埠頭運営効率化推進事業)の認定を受け、平成16年4月の2バース目の供用開始を契機に、港運関係会社、岡山県、倉敷市等が出資している、水島港国際物流センター(株)に国際コンテナターミナルの貸し付けを行うこととした。

特定埠頭運営効率化推進事業

港湾の国際競争力強化を図るために、構造改革特別区域内の重要港湾において、公共ターミナルの一体的・効率的な運営事業(特定埠頭運営効率化推進事業)を行おうとする民間企業のうち、港湾管理者が公共性を担保するための手続きを経た上で、一定の要件に該当するものとして認められた民間企業に対し、行政財産である公共ターミナルを一体的かつ長期的に貸し付けることができる制度を創設した。

特定埠頭運営効率化事業により期待される効果

- 柔軟な国際コンテナターミナルの管理運営による利用者のニーズへの速やかな対応
- 効率的なターミナルの管理運営による物流コストの低減

- 広域的物流ルートの効率化
 - 玉島ハーバーアイランドへの企業立地の促進
 - 背後圏の経済活動の拡大
- 特定埠頭運営効率化事業の効果

- 新規航路の開設

平成16年9月10日 韓国(ウルサン)航路の開設

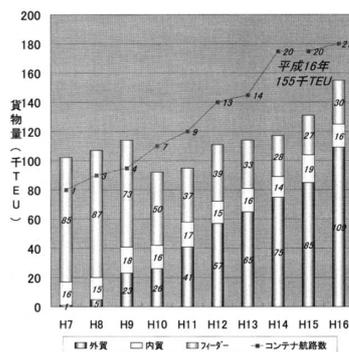
- 取扱貨物量の増加

水島港における外貿コンテナ取扱貨物量は、対年比1.28倍の伸びを示している。

特に、国際コンテナターミナルの取扱貨物量は、対前年比1.52倍の飛躍的な伸びを示している。

おわりに

特区認定後、新規航路の開設、取扱貨物量の増加等、規制緩和の効果が現われており、今後もさらに、柔軟な料金設定や民間の創意工夫を生かした効率的な管理運営が行われることにより、より利便性の高い港湾サービスの提供できる国際ターミナルの実現がなされ、ますますの岡山県の物流の効率化や産業振興に大きく貢献することが期待されている。



水島港コンテナ貨物量・航路数の推移



水島港玉島ハーバーアイランド 国際コンテナターミナル



水島港国際物流センター(株)

水島港国際物流・産業特区認定